

## 降雨による防災情報（第1報）

### ～土砂災害対策支部（注意体制）を設置～

新庄河川事務所では、7月6日0時00分、鮭川流域の小又雨量観測所で降り始めからの連続雨量が80mmを越えたため、災害対策支部（注意体制・土砂災害）を設置しました。  
鮭川流域については、天候の状況を見て流域内の砂防施設の巡視・点検を実施する予定です。

1. 新庄河川事務所の体制について  
7月 6日（土）0時00分 災害対策支部設置（注意体制・土砂災害）

※土砂災害対策支部設置基準  
注意体制 連続雨量80mmに達し土砂災害の恐れがある場合

2. 雨量情報（7月6日 0時00分）

小又雨量観測所 連続雨量81mm  
主寝坂雨量観測所 連続雨量77mm

### 問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所  
山形県新庄市小田島町5-55  
TEL:0233-22-0262  
調査課長 荒澤 慎一（内線351）